

メチェ語の名詞修飾表現

桐生和幸（美作大学）

1. はじめに

メチェ語 (Meche) は、ネパール東部のジャパ群で話される話者人口が約 5000 人程度のチベット＝ビルマ系 (TB) の言語である。TB 諸語の中では、ボド・ガロ語支 (Bodo-Garo) のボド語 (Bodo) 語群に分類され、アッサム州のボド語 (Boro) とは方言関係にある。メチェ語は、西ベンガル州のボド語とほぼ同じであり、ボド語群の西部方言を形成し、アッサム州のボド語は東部方言を形成している (Kiryu 2012)。

メチェ語の名詞修飾のパターンは、構文的に以下の 3 つのパターンがある。

1. 直接名詞を修飾する (指示詞、形容詞、類別詞)
2. 接語=ni を介して修飾する (名詞、代名詞)
3. 動詞接尾辞を介して修飾する (動詞)
4. 関係代名詞を介して修飾する (動詞)

2. 直接名詞を修飾するパターン

指示詞、形容詞、類別詞は、名詞を修飾する場合、直接名詞を修飾する。

2.1 指示詞

メチェ語の指示詞には、be「これ」、bi「それ」、obe「それ」、hobbe「あそこ」の 3 つがあり、名詞の前について修飾する。

- (1) a. obe chər?
それ 誰
それは誰?

b. obe kota-u əŋŋa, be kota-u.
その 部屋-LOC COP.NEG この 部屋-LOC
その部屋にではない、この部屋にだ。

2.2 形容詞

メチェ語の形容詞は、名詞の前または後ろから修飾する。

- (2) a. məjaŋ si
良い 服
b. si məjaŋ
服 良い

形容詞のすべてではないが、名詞的に使うことのできるものがある。一つは、形容詞が表す特徴を持つ人を指す用法。また、動詞として使うこともできるものもある。

- (3) a. ram=a bərai mansi.
ラム=NOM 年寄の 人
ラムは、年取った人だ。
b. bi bərai=ya taŋ-bai.
その 老人=NOM 行く -PST
その老人は、行ってしまったよ。
c. apha=ya bərai-bai.
父=NOM 年取る -PST
父も年を取った。

メチェ語の形容詞で、物の性質や状態を表す形容詞は、動詞から派生されたものが多い。これらの形容詞は、接頭辞 gV-を動詞に付加したものである（Vは任意の母音）。

- (4) a. su「冷える」> gusu「冷たい」
b. ham「痩せる」> gaham「痩せた」
c. cəm「黒ずむ」> gəcəm「黒い」
d. duŋ「熱くなる」> guduŋ「熱い」

これらの形容詞も名詞の前または後ろから名詞を修飾できる。

(5) a. dəi gudun

水 熱い

b. gudun dəi

熱い 水

両語の結びつきが強く、全体として複合語名詞のような意味になるものは、NA の語順になる傾向が強い。

(6) a. gədan hinjau

新しい 女

新しい女

b. hinjau gədan

女 新しい

新婦

接頭辞 gV-は、動詞について形容詞を派生することが多いが、名詞に転用されることもある。

(7) a. gətəi 「死んだ」「死体・死者」 < təi 「死ぬ」

b. gəra 「強い・金持ちの」「地主・金持ち」 < ra 「強くなる」

c. gələi 「小さい」「子供」 < ləi 「小さくなる」

2.3 類別詞

メチェ語には数量類別詞があり、数詞と組み合わさって名詞を修飾する。形容詞と同じように、被修飾名詞の前または後ろに置かれる。

(8) a. sa-ba mansi

CLF-5 男

5人の男

b. mansi sa-ba
男 CLF-5
男 5 人

類別詞は、被修飾名詞なしで具体的な対象を指すことができる。次の例では、sa-che 「一人」が「一人の女」と具体的な指示対象を指しており、sa-che hinjau bisa と同じ意味で用いられている。

(9) accha, jəŋ=ne, hinjau bisa=ne, sa-che=ni gəiya ja-nai.
INTJ 1PL=の 女 子=の 1-CLF=の ない なる-FUT
で、私たちのね、[7人の]女の子のね、そのうち一人の(子供)ができないということはあるでしょう。(「Mokhra Bir 勇敢なサル」)

3. 接語=ni による修飾

名詞や代名詞が名詞を修飾する場合、=ni という接語を取り、被修飾名詞の前に置かれる。

(10) renta=ni no?
レンタ=の 家
レンタの家

(11) bi=ni no?
3SG=の 家
彼の家

場所副詞やその疑問詞も名詞を修飾する場合、=ni を取って修飾する。

(12) a. no?=a obe/mahai doŋ.
家=NOM そこに/どこ ある
b. obe=ni no?
そこ=の 家
c. mahai=ni no?
どこ=の 家

被修飾名詞を省略し、いわゆる主要部不在型の表現が可能である。

- (13) a. bi renta=ni da?
 それ レンタ=の Q
 それ、レンタのだよね。
- b. bi bi=ni no? da?
 それ 3SG=の 家 Q
 それ、彼の家だよね。
- c. bi no?=a mahai=ni?
 その 家=NOM どこ=の
 その家は、どこの？

4. -gra, -naiなどを介した名詞修飾

4.1 名詞修飾節に現れる動詞接辞

メチェ語の動詞は、定動詞として現れる場合も、連体修飾する場合も、必ず接尾辞を1つ取る。

- (14) a. 動詞の構造: V-接尾辞
 b. 名詞修飾の構造: [V-接尾辞] N

接尾辞は、(15)のようなテンス・アスペクト・モダリティ (TAM) を表す接尾辞か、名詞化辞が入る。

(15) 動詞 TAM 接尾辞 (例: jirai「座る」)

- | | | |
|--------------|------------------|------------------|
| a. jirai-yə | 習慣肯定 (-ə) | 「座る」 |
| b. jirai-nai | 未来肯定 (-nai) | 「座る」 |
| c. jirai-ya | 習慣・未来否定 (-a) | 「座らない」 |
| d. jirai-le | 不成立 (-le) | 「もう座らない」 |
| e. jirai-ya? | 過去肯定 (-a) | 「座った」 |
| f. jirai-i: | 過去否定 (-yi) | 「座らなかった」 |
| g. jirai-bai | 完了・過去 (-bai) | 「座った・もう座った」 |
| h. jirai-dəŋ | 継続・パーフェクト (-dəŋ) | 「座っている・座ったことがある」 |

- i. jirai-ya-kəi 未然 (-ya-kəi) 「座っていない」
- j. jirai-gəu 必然・願望 (-gəu) 「座るはず・座りたい」
- k. jirai-gən 可能性 「座るだろう」

(16) 名詞化辞

- a. -gra (習慣、argument nominalization)
- b. -nai (非習慣、argument nominalization, event nominalization)

動詞が名詞を修飾する場合、形式上2つのパターンがある。1)名詞化辞 -gra, -nai を用いる、2)一部の TAM 接辞のまま名詞に接続する、のいずれかになる。(15)のうち名詞を修飾するときに現れることのできるものは f, j, k のみである。b の -nai は、名詞化辞 -nai と同じものだが、名詞化辞における意味と TAM 接尾辞としての意味がことなるため、別物であると考えられる。

また、TAM 接辞と名詞化辞は重複して用いることはできないので、以下ようなパターンは非文法的である。

- (17) jaʔ-gəu(*-gra) mansi
 食べる-PSBL(*-NMLZ) 人
 食べるだろう人

メチェ語の名詞修飾に使われる動詞接辞の分布は表1のようになる。

表1: メチェ語の動詞接辞のパターン

	定形動詞		名詞修飾節	
	肯定	否定	肯定	否定
習慣	-ə	-a	-gra	-i:
未来	-nai	-a	-nai/-gəu/-gən	-i:
過去・完了	-aʔ	-i:	-nai(=ni)	-i:
進行	-dəŋ	-a-kəi	-nai	-i:

名詞修飾節における1次的な対立は、肯定では習慣かそうでないかというアスペクト

的な対立である。いわゆる individual level と stage level の違いを反映していると考えることができる。否定においてはアスペクト対立はなくなり、すべて同じ形式が現れる。また、接語=ni を -nai につけると未来の意味はなくなり、過去・完了の意味になる。

4.2 文要素の名詞化

参加項は、比較の対象以外はすべて修飾節を作ることができるだけでなく、主要部不在型も可能である。

(18) 主語

- a. imbu jaʔ-gra (mansi)
蛙 食べる -NMLZ (人)
蛙を食べる人・リンブー族の人
- b. taŋku chəb-mi (mansi)
タバコ 吸う -NEG (人)
煙草を吸わない人・吸わなかった人
- c. miya bun undu-nai(=ni) (mansi)
昨日 ここで 寝る -NMLZ(=の) (人)
昨日ここで寝た人。

(19) 目的語

- a. aŋ sampraŋbə jaʔ-gra məkrai=ya oma bidod=ni.
1SG いつも 食べる -NMLZ カレー 豚 肉=の
僕がいつも食べるカレーは、豚肉の(カレー)だ。
- b. rentha=ya bai-nai saikl=a sostha.
レンタ=NOM 買う -NMLZ 自転車=NOM 安い
レンタが買った自転車は安い。
- c. nəŋ gaban ləŋəmən-ni mansi=ya chər?
2SG 明日 会う -NEG 人=NOM 誰
君が明日会わない人は誰？

(20) 受け手

- a. miya aŋ pəisa hə-nai mansi=ya renta mən.
昨日 1SG お金 やる -NMLZ 人=NOM レンタ PST
昨日僕がお金をあげた人は、レンタだった。

b. ?gabən aŋ pəisa hə-nai mansi=ya renta ja-nai.
 明日 1SG お金 やる-NMLZ 人=NOM レンタ なる-FUT
 明日僕がお金をあげる人は、レンタになる。

c. *aŋ hatai kuŋ-che pəisa hə-gra mansi=ya renta
 1SG 週 CLF-1 お金 やる-NMLZ 人=NOM レンタ
 僕が週1でお金をあげる人は、レンタだ。

b'. gabən aŋ-jəŋ pəisa hə-ja-nai mansi
 明日 1SG-COM お金 やる-PASS-NMLZ 人=NOM

c'. aŋ-jəŋ hatai kuŋ-che pəisa hə-ja-gra mansi
 1SG-COM 週 CLF-1 お金 やる-PASS-NMLZ 人

斜格名詞句も名詞化辞による修飾が可能である。また、関係詞 jai を使った表現の方も可能でそちらの方が分かりやすい文になる場合もある。

(21) 場所

a. bisa undu-gra em
 子供 寝る-NMLZ ベッド
 子供が寝るベッド

b. miya/gabən bisa undu-nai em
 昨日/明日 子供 寝る-NMLZ ベッド
 昨日子供が寝たベッド・明日子供が寝るベッド

(22) 道具

bisa=kəu əŋkam dəu-nai chamoj=a gajri ja-bai.
 子供=ACC ご飯 食べさす-NMLZ スプーン=NOM 汚い なる-PST
 子供にご飯を食べさせたスプーンが汚れた。

(23) 由来

a. aŋ məjan məŋŋa bai-nai dokaŋ no?=a kam-bai.
 1SG 良い 物 買う-NMLZ 店 家=NOM 燃える-PST
 僕が良いものを買った店舗は燃えてしまった。

b. dokaŋ no? jai-ha=niphrai aŋ məjan məŋŋa bai-nai=ya kam-bai.
 店 家 REL-COM=から 1SG 良い 物 買う-NMLZ=NOM 燃える-PST

(24) 主語の所有者

a. bisa jai-kəu aŋ atəŋ chipəi-ya? mən təi-bai.
 子供 REL-ACC 1SG 足 折る-PST PST 死ぬ-PST
 僕が足を折った子供が死んだ。

b. aŋ atəŋ chipəi-nai bisa=ya təi-bai.
 1SG 足 折る-NMLZ 子供=NOM 死ぬ-PST

(25) 斜格要素の所有者

bana hab-nai noʔ=ni mansi=nə pəisa hə-bai.
 洪水 入る-NMLZ 家=の 人=DAT お金 やる-PST
 浸水した家の人にお金をあげた。

(26) 経路

a. nakchi lama jai-jəŋ jəŋ pəi-yaʔ.
 左 道 REL-PER 1PL 来る-PST
 私たちが来た左の道

b. nakchi lama=ya jəŋ pəi-nai lama daʔ
 左 道=NOM 1PL 来る-NMLZ 道 Q
 左の道が僕たちが来た道だよね？

4.3 主要部内在型の名詞節

(27) renta=ya aŋ=nə pəisa hə-nai=ya 10 taka mən.
 レンタ=NOM 1SG=DAT お金 やる-NMLZ=NOM 10 ルピー PST
 レンタが僕にお金をくれたのは10ルピーだった。

4.4 出来事の名詞化

(28) goga mən-nai=ya saji-bai.
 風邪 当たる-NMLZ=NOM 悩ます-PST
 風邪を引いたのが鬱陶しい。

(29) acha, nəchər=ne ja=nə gəi-ya ləŋ=nə gəi-yi=kəu
 OK 2PL=の 食べる=DAT ない-NONPST 飲む=DAT ない-NMLZ=ACC
 aŋ pura bənai-nai. (「Aibarikhungri」)
 1SG すっかり 作る-FUT
 よし、お前たちが食べるもの飲むものもないのを俺がすっかり何とかしてやろう。

4.5 相関関係代名詞

インド・アリア諸語で見られる相関関係節に類似した構文がメチェ語にもある。jai (人間)、je (非人間) の2つの代名詞があり、ネパール語からの借用である。

- (30) jai kad-hə-nai, pher bi sitat-ja-nai.
REL 逃げる-CAUS-FUT また 3SG 殺す-PASS-FUT
逃がしてあげた人は、また殺されてしまうよ。
- (31) nəŋ je labə-nai, bi=kən la-nai aŋ.
2SG REL 持ってくる-FUT 3SG=ACC.EMPH 取る-FUT 1SG
僕は、君の持ってきたものを受け取る。

5. 「外の関係」の名詞修飾

名詞化辞を用いたパターンで内容補充節や「外の関係」(寺村 1975)の名詞修飾も広く可能である。

内容補充節の場合、「という」に当たる表現 hən-nai を取ると、

- (32) 首相が死んだ(という)ニュース
a. pradanməntri təi-nai kobor
首相 死ぬ-NMLZ ニュース
b. pradanməntri təi-bai hən-nai kobor
首相 死ぬ-PST 言う-NMLZ ニュース
- (33) 日本に行って勉強する(という)願い
a. japan=au taŋ-nanəi pədai-nai-chəi hən-nai iccha
日本=LOC 行く-CP 学ぶ-FUT-CS 言う-NMLZ 願い
b. japan=au taŋ-nanəi pədai-nə iccha
日本=LOC 行く-CP 学ぶ-DAT 願い
- (34) oma bidod sau-nai mənəm-nai=kəu məjaŋ mən-nə.
豚 肉 焼く-NMLZ 匂う-NMLZ=ACC よく 感じる-HAB
豚肉を焼くにおいはよく感じる。
- (35) a. bom bedpru-nai rau-kəu aŋ kəna-bai.
爆弾 破裂する-NMLZ 音-ACC 1SG 聞く-PST
爆弾の破裂した音を僕は聞いた。
b. bom jai bedpru-bai, bi=kəu aŋ kəna-bai.
爆弾 CREL 破裂する-PST 3SG=ACC 1SG 聞く-PST
- (36) bisa undu-nai nakchi=au aŋ jirai-bai.
子供 寝る-NMLZ 左=LOC 1SG 座る-PST
子供が寝ている左側に僕は座った。
- (37) bi SLC=yau phel ja-nai rijal=ni gun-əi,
3SG SLC=LOC 失敗 なる-NMLZ 結果=の 理由-ADV

pərai-nə nagar-bai.

学ぶ-DAT 辞める-PST

彼は SLC（ネパールの 10 年生で受ける卒業試験）に落ちた理由から勉強をやめてしまった。

おわりに

メチェ語の名詞修飾表現は、形式的に 4 つのパターンがあることを見た。メチェ語では、指示詞、類別詞、形容詞は直接名詞を修飾する。名詞が名詞を修飾する場合には、=ni という形式を間に入れる。動詞の場合は、TAM 形式のうちそのまま使えるものもあるが、-gra, -nai などの名詞化辞を間に入れる。どのパターンもそのまま名詞的な用法を持つことができる。

略号

ACC:対格、ADV:副詞化辞、CAUS:使役、CLF:類別詞、COM:随格、CP:接続辞、CREL:相関関係詞、DAT:与格、EMPH:強調、FUT:未来、INTJ:間投詞、NEG:否定、NMLZ:名詞化辞、NOM:主格、NONPST:非過去、LOC:所格、PASS:受け身、PL:複数、PSBL:可能性、PST:過去、SG:単数

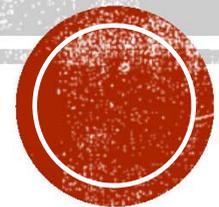
参考文献

Kiryu, Kazuyuki. (2012). Western Boro dialects in Nepal and northern West Bengal. 美作大学・美作大学短期大学部紀要, (57), 9-18.

寺村 秀夫 (1975) 「連体修飾のシソタクスと意味- その 1」(『日本語・日本文「という」の機能について 55, 化』 4) 大阪外国語大学.

メチエ語の名詞修飾

桐生和幸@美作大学



メチェ語

- シナ=チベット語族/Sino-Tibetan
 - チベット=ビルマ語派/Tibeto-Burman
 - ボド・ガロ語支/Bodo-Garo
 - ガロ語/Garo
 - ボド語群/Bodo
 - メチェ語(Meche)、ボロ語 (Bodo, Boro)、コックボロック語(Kokborok)、ティワ語(Tiwa)
 - コチ語群
 - コチ語 (Koch) 、ラバ語 (Rabha) 、 etc.
 - デウリ語
- メチェ語とボロ語は、70%程度相互理解可能。同一言語の方言同士と言える。
- 人口統計：ネパールのメチェ 4,867人、4,375人の話者 (2010年国勢調査)

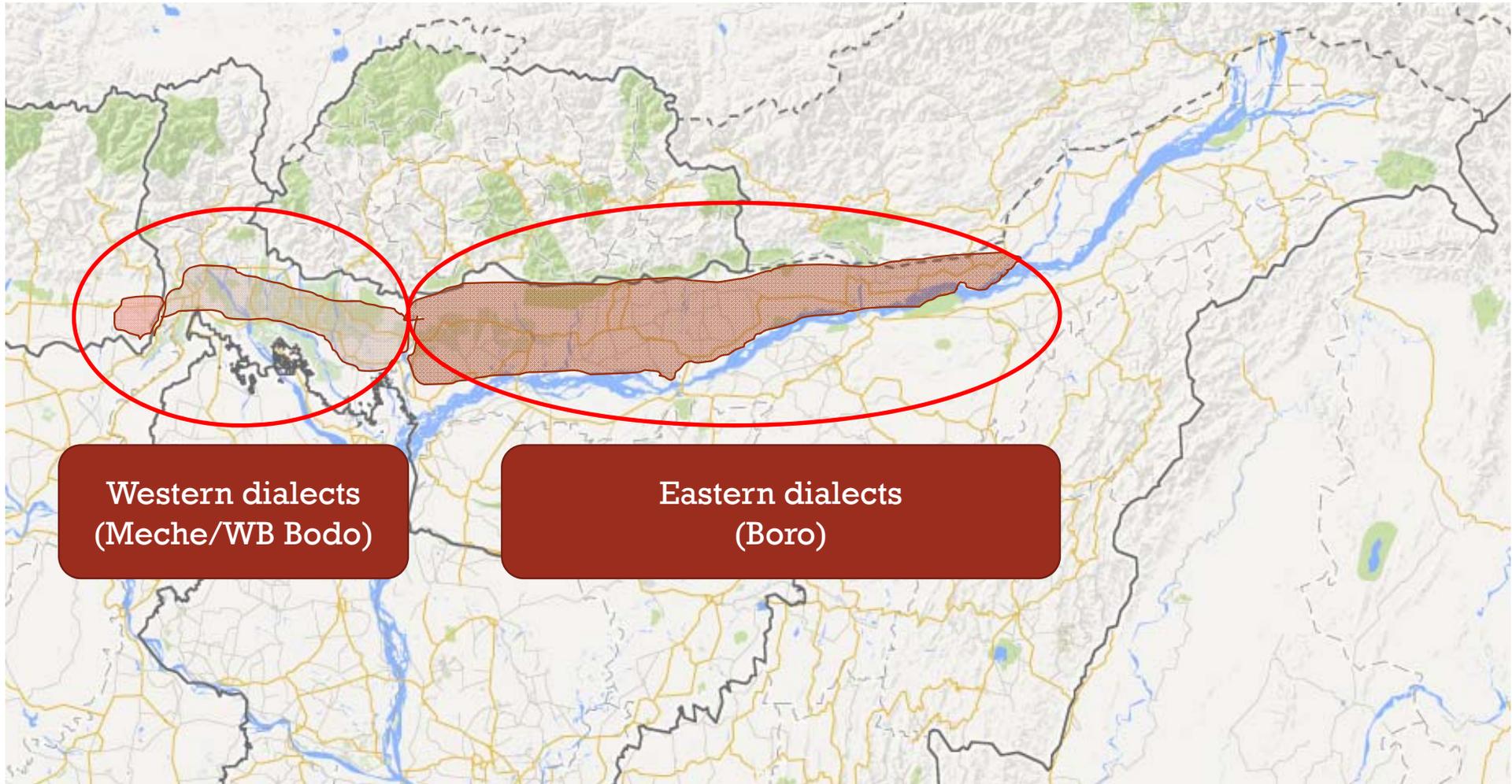


A map of Nepal



The Location of Meche settlements





Kiryu (2012)



メチエ語の話されている地域

